

福島イノベーション・コースト構想 推進基盤整備事業【復興】

令和5年度概算要求額 5.2億円（5.3億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 福島イノベーション・コースト構想では、福島浜通り地域等における産業復興のため、6つの重点分野(*)を位置づけ、同地域での新たな産業の創出を目指しています。
* 廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙
- 同構想を着実に推進していくために、各種プロジェクトの創出、地元企業と域外企業との連携促進等を進めていくことが重要です。
- そのため、構想の具体化に向けて関連プロジェクトの創出や関係主体間の連携促進などを、国、県と密接に連携して同構想の推進に取り組む民間団体等が進めるために必要な費用を補助します。

成果目標

- 福島イノベーション・コースト構想に関連するプロジェクトを創出することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



福島復興推進グループ
福島新産業・雇用創出推進室
製造産業局 産業機械課

事業イメージ

【福島イノベーション・コースト構想主要プロジェクト】

（事業例）

企業誘致

域外からの企業の呼び込みに向けたセミナーや、地元企業とのマッチングを実施。



企業立地セミナーin東京

産業集積

地元企業が同構想における6つの重点分野への参画を促進するための支援を実施。



廃炉スタディツアー

教育・人材育成

工業高校・大学等における講演会、企業・研究機関等の見学ツアーや出前授業を開催。



県内工業高校での人材育成支援

事業化支援

イノベ実用化補助金採択企業に対し、販路開拓や資金調達、知財取得等に関する専門的な伴走支援を実施。



事業化支援

情報発信・交流人口拡大

構想の認知度・理解度向上、構想への参画の促進に向け、Web、SNS、YouTubeチャンネル等にて発信。



福島ロボットテストフィールドの運営費等については予算編成の過程で検討